

一般社団法人 岩の力学連合会
2024年度 第6回理事会
議事録

日時	2025年3月7日 09:30～12:00	場所	土木学会西部支部 & 資源素材学会 & Zoom
----	-----------------------	----	--------------------------

理事会	理事長	岸田 潔	○	理事 (常任)	三谷 泰浩	○	理事 (常務)	佐藤 晃	W
	副理事長	岡田 哲実	○	理事 (常務)	末永 弘	W	理事 (常務)	木崎 彰久	W
	幹事長	升元 一彦	○	理事 (常務)	木梨 秀雄	○	理事 (常任)	安原 英明	W
	理事 (常任)	中村 和男	○	理事 (常務)	林 為人	×	理事	横尾 敦	×
	理事 (常務)	中島 伸一郎	○	理事 (常任)	陳 友晴	○	理事	佐原 圭介	×
	理事 (常務)	小川 浩司	○	理事 (常任)	藤井 義明	W	理事 (常務)	柚津 雄治	W
	監事	細野 高康	○	監事	佐々木 憲司	○			

敬称略順不同, ○:出席, W: Web参加, ×: 欠席

配 付 資 料

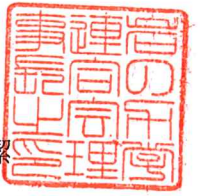
資料番号	資 料
資料 2024-理事-06-01	2024年度第5回理事会議事録
資料 2024-理事-06-02	個人・賛助会員数報告
資料 2024-理事-06-03	2025年度定時社員総会(第48回)開催案
資料 2024-理事-06-04	2024年度 事業報告(案)
資料 2024-理事-06-05	2024年度 収支決算見込み(案)
資料 2024-理事-06-06	2025年度 事業計画(案)
資料 2024-理事-06-07	2025年度からの会員システムの費用、事務委託費について
資料 2024-理事-06-08	2025年からの顧問会計士の変更契約
資料 2024-理事-06-09	2025年度 収支予算(案)
資料 2024-理事-06-10	正会員の会費の値上げの周知方法
資料 2024-理事-06-11-2	「若手技術者の海外活動助成」の公募案内(追加資料)
資料 2024-理事-06-11-4	論文賞およびフロンティア賞等の変更について
資料 2024-理事-06-11-7	ILC研究企画特別委員会報告
資料 2024-理事-06-11-8	ロードマップ2030(案)
資料 2024-理事-06-12	岩の力学国内シンポジウム開催報告
資料 2024-理事-06-13	CouFrac 開催報告・決算書
資料 2024-理事-06-14	ARMS14 準備状況
資料 2024-理事-06-15	ARMS14に関する資源・素材学会と連合会の覚書

【審議・報告事項】※印は審議事項

1. 2024年度第5回理事会議事録の確認（資料 2024-理事-06-01）※
議事録が承認された。
2. 個人、賛助会員数報告（資料 2024 理事-06-02）
2025年3月3日時点の会員の入退会状況、会費滞納者、メールアドレス・住所不明者について確認された。
3. 2025年度定時社員総会（第48回）開催案（資料 2024-理事-06-03）※
6月2日に京大東京オフィスで開催予定の2025年度の社員総会のスケジュール案について承認された。また、総会の運営を円滑に行うため、進行の役割分担案が提示された。
4. 2024年度 事業報告（案）（資料 2024-理事 06-04）※
2024年度の事業報告（案）が説明された。各理事で内容を確認し、修正等があれば幹事長へ連絡することとした。最終承認は次回の書面理事会で行う。
5. 2024年度 基金からの繰り入れ、および収支決算見込み（案）（資料 2024-理事 06-05）※
2024年年度の1月時点までの収支が報告された。基金からHP改定費を、創造的提案推進事業基金から若手技術者の海外活動助成費を一般会計への繰入し、国際会議準備基金からARMS14のロゴ制作+Bulletin1制作等を特別会計への繰入することが承認された。収支決算見込みとしては、2月以降の支出予定を加えても、今年度は200万程度のプラスになる予定。これは、CouFrac2024と岩の力学国内シンポジウムの開催の収益によるものである。最終決算は、3月末時点で決算がまとまった段階で、書面理事会で確認することとした。
6. 2025年度 事業計画（案）（資料 2024-理事 06-06）※
2025年度の事業計画（案）が説明された。各理事で内容を確認し、修正等があれば幹事長へ連絡することとした。最終承認は次回の書面理事会で行う。
7. 2025年度からの会員システムの費用、事務委託費について（資料 2024-理事-06-07）※
会員システム SMOOSY の基本料金分について、現在、資源・素材学会が事務受託費の一部から負担している現状に関し、2025年度以降は連合会で基本料金（2023年度は256,080円）を負担することが承認された。これに伴い、事務受託費の担当労務費、その他経費を見直し、90,000円の減額に改定する。
8. 2025年からの顧問会計士の変更契約（資料 2024-理事-06-08）※
資源・素材学会の顧問会計士が2025年6月から別の会計士へ変更されるのに伴い、岩の力学連合会の顧問会計士も同じ会計士へ変更することが承認された。年額の顧問料は、36万円から32万円に減額になる。
9. 2025年度 収支予算（案）（資料 2024-理事 06-09）※
2025年度の収支予算（案）が報告された。各委員会からの予算要求額を反映させており、総額は今年度とほぼ同額としている。基金から、ARMS14の準備金として250万円、バイオロック特別委員会活動資金として25万円、若手技術者の海外活動助成金として20万を、予算として計上することが承認された。
10. 正会員の会費の値上げの周知方法について（資料 2024-理事-06-10）
正会員の会費の値上げに関する、岩の力学ニュース掲載文案について報告された。近年の物価上昇や円安の影響の他に、支出の改善に向け見直しを行ったが値上げが必要と判断した、という文言を追加することとした。
11. 各委員会報告
 - 1) 広報委員会（末永理事）
岩盤工学基礎講座の準備状況、過去の連合会主催のシンポジウムHPの連合会HPへのリンク状況について報告された。岩盤工学基礎講座は、現在200名を超える応募人数があることが報告された。過去のシンポジウムのHPへの掲載については、順序は新しいシンポジウムが上にくる方が良いという指摘があった。また、特に古いシンポジウムはHPのリンクが不明なものがあり、知っている方は広報委員長へ連絡してもらうこととした。

- 2) 国際技術委員（中島理事）（資料 2024-理事-06-11-2）※
2025 年度「若手技術者海外活動助成金」の募集案内について説明があり、本年度も募集を行うことで承認された。例年 4 名を上限として募集しているが、このところそれを下回ることが多く、予算としては 4 名×5 万円を確保していることから、1 件あたりの助成額については、応募状況（応募数や開催地）を考慮して柔軟に対応する方向であることが報告された。
ISRM Technical Committee への連合会の関りについて、現在日本の研究者が入っている Committee について連合会が何らかの支援ができないか、現状の情報整理を進めることとした。
- 3) ジャーナル編集委員会（林理事）；特になし
- 4) 連合会賞選考委員会（岡田副理事長）（資料 2024-理事-06-11-4）※
論文賞の受賞対象を単一論文にすること、フロンティア賞を廃止して新たに若手技術者賞を設立すること、博士論文候補の選考基準文章を明確にすること、盾の授与個数を受賞者が複数の時は 1 つにすること、について提案がなされ承認された。また、これらに関連する規則や、内規等についても変更する。
- 5) 選挙管理委員会（杉津理事）
2025 年度の代議員選挙の開票速報について報告された。今回は候補者が定員と同じ 16 名であったことから信任投票とした。その結果、総正会員数 302 名に対し、総投票数 179 票、有効投票数 179 票で、開票の結果、候補者全員を信任と判定。
- 6) 賛助会員会議運営委員会（小川理事）
岩の力学国内シンポジウムで実施された賛助会員と学生との交流の企画について報告された。学生と直接話す貴重な機会として好評であり、今後も継続する予定。一方、事前周知が遅れたこともあり学生の人数が少なかったことから、イベント時間をお昼休みに行い弁当を配布する等の提案があった。
- 7) ILC 研究企画特別委員会（横尾理事）（資料 2024-理事-06-11-7）※
ILC 施設構築に関する技術的対応がひと段落したため、今年度で活動を一旦終了することに関し承認された。連合会の HP にある本特別委員会の HP の取り扱いについて、活動の成果として残す方向としたいが、活動を一旦停止する経緯をどのように掲載するかについて、京谷委員長、幹事長に確認することとした。
- 8) 活性化企画特別委員会（升元委員）（資料 2024-理事-06-11-8）
ロードマップ 2030 の更新状況について報告された。他学会との連携について、岩の力学国内シンポジウムは 4 年に一回なので、土木学会の岩盤力学シンポジウムとの共催を検討してはという意見があった。
12. 第 16 回岩の力学国内シンポの開催報告（藤井理事）（資料 2024-理事-06-12）
今年 1 月に熊本で開催された岩の力学国内シンポジウムの報告がなされた。基調講演 2 件、口頭発表 85 件、ポスター発表 10 件、技術展示 10 件あり、最終日には熊本地震の布川断層等の現場見学会が実施されたことが紹介された。
13. CouFrac の開催報告（安原理事）（資料 2024-理事-06-13）
昨年 11 月に京都で開催された CouFrac2024 の内容及び決算の報告がなされた。これまで 2 年ごとに開催されているが、10 年に 1 回は日本での開催を目指す。
14. ARMS14 (2026) の準備状況（三谷理事）（資料 2024-理事-06-14）
2026 年 11 月に福岡で開催が予定されている ARMS14 の準備状況の報告がなされた。これまでコアメンバー会議、総務部会、組織委員会が開催され、関係者で会場である福岡国際会議場の下見が行われたことが報告された。
15. ARMS14 に関する資源・素材学会と連合会の覚書（三谷理事）（資料 2024-理事-06-15）
ARMS14 の事務局業務に関する資源・素材学会との覚書について承認された。
16. その他
次回は、社員総会、2025 年 6 月 2 日（月）午後 2 時@京都大学東京オフィスの予定。

以上



理事長：岸田 潔

監 事：細野 高康



監 事：佐々木 憲司

